

# 口唇裂術後の審美的な改善

立体的に顔貌の改善を行うと同時に傷あとが目立たない術式を取り入れています。

## 口唇外鼻修正術：

- ・口唇裂には片側・両側、不完全型・完全型と様々なタイプがあり、完全型や両側の口唇裂など初回の口唇裂手術のみで理想的な形態に修正することは困難な場合があります（特に鼻の形態不良）。そのため、就学前（5歳頃）に鼻形態の修正や口唇の瘢痕の除去手術を行う場合があります。
- ・また、鼻の低い患者においては15歳頃より耳の軟骨の一部を移植し、鼻を高くする手術なども行っております。
- ・当診療部では**修正手術の際、鼻周囲の切開線をなるべく小さくし、術後の瘢痕（きず）が目立たない術式**を取り入れております。
- ・過去に口唇裂手術を受け、**治療終了後も審美的にお悩みの方やセカンドオピニオン希望の方**、治療に年齢制限はありません。修正可能であれば口唇や鼻の手術を行いますのでお気軽にご相談ください。

口腔外科第一診療部 中山敦史

## 片側口唇裂の修正



鼻形態の修正（上段：修正前、下段：修正後）



鼻形態の修正（上段：修正前、下段：修正後）



鼻形態の修正  
（上：修正前、下：修正後）

## 両側口唇裂の修正



鼻形態の修正（上段：修正前、下段：修正後）



下唇反転皮弁による口唇修正術  
（上段：修正前、下段：修正後）

